学校評議会議議事録

日　時　　令和５年９月 16 日（土）　　13:00～15:10

出席者　　●学校評議員

兵庫県立はりま姫路総合医療センター	診療放射線技師
神戸市立医療センター中央市民病院	臨床工学技士
みのだ整形外科クリニック	理学療法士
介護老人保健施設　リハ・神戸	作業療法士
朗源会 大隈病院	言語聴覚士
医療法人社団 タニダ歯科医院	歯科衛生士

●学校職員

学校長　各科１名　事務担当者２名

●学校評議員の欠席者

三木山陽病院	視能訓練士

司会　　学校評議会開会の挨拶

学校長　　５月コロナも２類から５類に移行されましたが、また盆明けころから増加傾向にあり第９波がきています。医療職の先生方にはこのような会議はできるだけ避けたいと思われますので、本日は出来るだけ短時間の進行を心掛けたいと思っております。本日はよろしくお願いいたします。

司会　　学校評議員を学科の建制順に紹介し、その後学校長をはじめ各学科代表者を紹介。
本日、学校評議員６名の方が出席され、評議会は成立されたため、議事に入り、議長を選出。

議長　　議長挨拶の後、議事録署名人に評議員２名、書記に事務担当者１名を選出。
議題に移り各担当の先生方から説明をお願いします。

【議 題】

1. ガバナンスについて

学校長：・令和４年度新設学科（歯科衛生士科）設置を報告(自己評価報告書；2 ページ)
・本校委員会組織の在り方を報告(自己評価報告書；4 ページ)
・学校運営について(自己評価報告書；19～22 ページ)
運営方針/事業計画/運営組織/人事・給与制度/コンプライアンス体制/
情報システム
・財務について(自己評価報告書；23～24 ページ)
財務基盤/予算・収支計画/監査/財務情報の公開
・法令等の遵守について(自己評価報告書；25～27 ページ)
関係法令、設置基準等の遵守/個人情報保護/学校評価/教育情報の公開
について目標・現状・課題と改善策など重点項目を説明。

この 3 年間コロナの影響を含め、18 歳人口の減少や大学志向の増加など、専門学校は非常に厳しい現状にたたされている。その中でも学生を確保し、大学・他の専門学校

に勝つため教育の充実、最短卒業率の向上、国家試験合格率を上げるなどの実績を挙げ、学生を第一に考え安心安全な形でサポートしていくという方針は今まで通り変えない方向で運営していくことになる。教員には多大なる貢献をいただいているので、今後も改善を加えながらさらに良い学校を目指していきたいと思っております。委員会活動についても全ての教職員がいずれかの委員会に所属し活動しています。学校全体でアイデアを出し合い運営しているのも実情です。学校財務については医療法人社団慈恵会グループ内の学校となるが赤字は出していません。法令等については事務部長を中心に問題なく進めています。

（質問・意見等はなかった。）

2. 教育について

教員：・教育理念・目的・育成人材像について(自己評価報告書；28 ページ)
理念・目的・育成人材像
・教育活動について(自己評価報告書；29～32 ページ)
目標の設定/教育方法・評価/成績評価・単位認定/教職員組織
・学修成果について(自己評価報告書；33～35 ページ)
就職率/資格・免許の取得率/卒業生の社会評価
・学生の募集と受入れについて(自己評価報告書；36～38 ページ)
学生募集活動/入学選考/学納金

について目標・現状・課題と改善策など重点項目を説明。

評議員：　卒業生の就職実績(33 ページ)について
令和 5 年 5 月 1 日現在で診療放射線科だけではないですが、就職率の低いところが気になるが原因はありますか。

教員：　卒業者数には国家試験不合格者も含まれています。合格者に限れば 61 名の合格となりますので 2 名が未就職ということになります。

教員：　言語聴覚も同様に 16 名が国試合格者となっています。

評議員：　その様なことであれば表記の仕方を検討されてもいいのかと思われます。

学校長：　ご指摘を踏まえ、次年度表記の仕方を検討したいと思います。

評議員：　Instagram を中心とした SNS を毎日更新しているのはすごいと思います。病院の方でも SNS を利用した投稿を実施しているが、労力がかなり大変である。学校のフォロワー数などどのような感じですか。労力に似合って広告できてますか。

教員：　残念ながらそこまでフォロワー数は伸びていません。労力に見合っていないところもありますので広報・入試委員会で検討し、やみくもに更新せず若者に気を引くような内容での投稿を心掛けるよう作戦を練っています。是非、今後もご覧ください。

評議員：　また、フォローさせていただきます。

3. 学生支援について

教員：・学生支援について(自己評価報告書；39～45 ページ)
就職等進路/学生相談/学生生活支援/保護者との連携/卒業生・社会人

について目標・現状・課題と改善策など重点項目を説明。

評議員：　ハラスメントについて相談窓口を設けているということですが、学校によっては授業に取り込んでいるところもあります。学生には「指導」と「ハラスメント」の区別を理解させるためにも学校教育で組み入れてもらうことは理想である。

教員：　現状ではカリキュラム編成上、ハラスメントを取り入れることは難しいところです。啓発事業とし学内では、ポスター掲示など行い学生に通知し、実習先でも共有させてもらっています。今後ハラスメント教育については学校長含め学校全体で検討させていただくことにしたいと思います。

4. 環境整備について
5. 社会貢献・地域連携について

教員：・教育環境について(自己評価報告書；46～49 ページ)
施設・設備等/学外実習・インターンシップ等/防災・安全管理
・社会貢献・地域連携について(自己評価報告書；50～52 ページ)
社会貢献・地域連携

について目標・現状・課題と改善策など重点項目を説明。

評議員：　社会貢献などで、学生の内にイベントやボランティア活動に参加しておけば、就職の面接時に役立つのではないかと思います。3 年生と 4 年生の違いはあるかと思いますが大学卒の学生はいろいろなイベントなど活動をして就職活動に役立てていると思います。是非、学生に積極的に参加して経験を積ましてもらい就職活動に役立ててもらいたいと思います。

評議員：　施設・設備では以前トイレについて取り上げていましたが、今回来校して、便器が取り換えられていたので良かったと感じました。いろいろ改善が進んでいるので、このまま続けていただきたいと思います。

議長　引き続き学科からの報告をお願いします。

【学科報告】

診療放射線科

教員：　診療放射線科の報告（自己評価報告書；53～54 ページ）
教育面/学生支援面/学科内 FD 活動/社会活動/今後の課題

評議員:　毎年のことではありますが､国家試験の合格率を上げるのが難しいように感じます。原因は何かありますでしょうか。

教員：　現在、診療放射線科では、卒業試験を 2 回行っています。2 回目に合格した学生が国家試験に不合格になる傾向が多く見受けられます。卒業できたと気を抜く学生もあったので、今年は国家試験まで毎日登校させてモチベーション維持させ指導していく方針です。

評議員：　受験者数に関しては、難しくなってきてると思いますが大丈夫でしょうか。

教員：　毎年、減少傾向にあります。大学志向もあり年々苦戦していくと思います。現状、定員割れはありませんが、5年後どうなるか考えていく必要はあるかと思います。

臨床工学科

教員：　臨床工学科の報告（自己評価報告書；55～56ページ）
教育面/学生支援面/学科内FD活動/社会活動/今後の課題

評議員:　国家試験合格率100%については学生に向け教育体制が取られているのかと思います。学生数に関しては非常に少ない。どこの学校も集まらない。1 桁の学生数の学校もあると聞かされています。経営にも関わると思いますが、対策案として考えておられますか。

教員：　いろいろと考えてはいますが、なかなか難しい問題です。現状、高校・中学へ出向いて臨床工学技士を知ってもらえるような形をとっております。さらに在校生にも協力してもらい、教員と出身校を訪問して先生方や生徒さんたちに興味がわくような話を持っていくという活動も行動し始めています。

評議員：　臨床工学技士希望者の多くは、家族が医療関係者であるというのはよく聞きます。臨床工学技士の仕事を知られるというのは限られた場所になるのかと思われ知名度を上げるのは非常に難しいです。今後も中学・高校の訪問を続けていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

視能訓練士科

教員：　視能訓練士科の報告（自己評価報告書；57～58ページ）
教育面/学生支援面/学科内FD活動/社会活動/今後の課題

（質問・意見等はなかった。）

理学療法士科

教員：　理学療法士科の報告（自己評価報告書；59～60ページ）
教育面/学生支援面/学科内FD活動/社会活動/今後の課題

評議員：　コロナの影響の中、実習は非常に大変だったと思いますが、国家試験の合格率も高かったので安心しております。気になったのは、学生数が多かったイメージがあったのですが減少している傾向が見受けられます。定員を上回る時期もあったかと思いますが最近は厳しいのでしょうか。

教員：　学生募集に関しては本科でも確保に苦戦しています。大学での学科も多くあるので流れている感じはあります。

評議員：　3年でのカリキュラムが大変だというところもありますが3年で卒業でき即戦力になれるということをアピールし強みとして作り上げれればいいのかと思います。今後の課題に書かれてある所も強化してもらえればと思います。

作業療法士科

教員：　作業療法士科の報告（自己評価報告書；61～62ページ）
教育面/学生支援面/学科内FD活動/社会活動/今後の課題

評議員：　学生に対する個別指導において、多岐にわたって整備されている所が国家試験の合格率に反映しているのかなと思い安心しました。気になるのは学生数の確保です。出前授業やガイダンスの参加などはあるかと思いますが、作業療法士の知名度は低いと思います。希望者は臨床同様に親や身の周りの人達から勧められるケースが多いと思います。

親御さん達に向けての広報活動は何か行っておられますか。

学生：　親御さん、保護者に向けては行えておりません。グループ内に学校のパンフレットは置いてもらっていますが、学校としてなので作業療法士科として単独での活動はできていない現状です。親に勧められて入学してくる学生もいるのですが、入学後モチベーションの問題が難しい学生も見受けられ、大丈夫かなと感じられる部分もあります。

評議員：　確かに実習に携わっていますが難しい問題だと思います。広報活動ですが KCC フェスタなどのイベント取り組みは良いと思います。もっとオープンに目に触れる活動をして、作業療法士を知ってもらえることができれば宣伝になるのかなと思います。

言語聴覚士科

教員：　言語聴覚士科の報告（自己評価報告書；63～64 ページ）
教育面/学生支援面/学科内 FD 活動/社会活動/今後の課題

評議員：　学生について他学科同様モチベーションを上げるのは大事な取り組みで方法の一つと現場を見てもらうことは大事なことだと思います。PT・OT にしても患者様と会話する姿がとてもかっこよく映るのでそういう場面を見せる、卒業生に協力してもらうのも一つだと思います。グループ内でも協力してもらい、現場を見せることでもっとモチベーションも上がるとは思います。あと、卒業生との社会評価(35 ページ)で学友会との連携が必要とありますがどのような必要性をお考えですか。

学校長：　学友会の活動は学校としてではなく、基本的に各科の活動です。連携としては、卒業生との繋がりでホームカミングデーを実施しています。今後、学友会を交えチーム医療を含めたプログラムもできないか検討していきたいと思っております。

評議員：　放射線科での学友会は在校生にも参加いただき卒業生との発表会などで交流を図り運営しています。

学校長：　学友会と連携を取りながら充実させていきたいと思います。

歯科衛生士科

教員：　歯科衛生士科の報告（自己評価報告書；65～66 ページ）
教育面/学生支援面/学科内 FD 活動/社会活動/今後の課題

評議員：　国家試験が年々難しくなっています。教務一同で協力して取り組んでいただきたいと思います。現在、歯科衛生士の離職率が非常に高くなっています。現場に入ってこんなにスキルがいるのかとつまずく人が多いようです。歯科衛生士は多職種との連携も大事で繋がりのある職種です。医療現場では要であることも学生募集では伝えていただきたいと思います。

教員：　学生募集では多職種連携の魅力をアピールしていきたいと思います。

評議員：　歯科衛生士のある学校で PT・OT・ST が全てある学校なので、そこを売りにしてアピールしていただき、学生募集に取り組んでいただきたいと思います。

臨床工学専攻科

教員：　臨床工学専攻科の報告（自己評価報告書；65～66 ページ）
教育面/学生支援面/学科内 FD 活動/社会活動/今後の課題

評議員：　病院実習を受け入れていると、他に職種の資格を持っているとか、ポテンシャルの高い学生は多いように思います。反面、コミュニケーションの取り方が難しい学生も見受けられますのでそこがうまくいけば就職もクリアできるのだと感じます。臨床検査等と

のダブルライセンスも一定数需要はあるのかと思います。広報として意識してもいいのかと思いました。

議長　　その他意見等がありましたらお願いします。

議長　　他に意見等がありませんので、本日の議事を終了させていただきます。予定より時間は超過しましたが無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

学校長　長時間にわたり、皆様の貴重なご意見、激励をいただき有難うございました。今後の学校教育、学校運営などに活かし、学校全体改善の努力をしていきたいと思います。コロナの影響かわからないが、コロナ前と比べ臨床・視能の学生数が伸び悩んでいます。若い先生方を中心に学生にも協力いただき、中学・高校への距離をちぢめてアピールしていきたい。現在、チーム医療活動とし、「IPE 活動」も実施しています。今後もさらに充実させ各学科協力し合い重点事項に努力をしていきたいと思います。
　本日は、ありがとうございました。

司会　学校評議会閉会の挨拶。本校に対する意見等があればアンケート用紙返送を依頼。

評議会終了後、多目的スペースと売店を見学。